

湯来ふるさと新聞

第100号（平成25年7月28発行）

738-0513
広島市佐伯区
湯来町伏谷 535
湯来ふるさと
プロジェクト
☎0829-86-1439

夏の花が楽しみの

6月30日に魚切ダム周辺の県道沿いに並べているプランターに、夏の花を植えました。冬に植えたハボタン、パンジーを抜き取り、草を取って、マリーゴールド、メランポジウム、コスモスを植えました。



プランターよりもちよっと早く、上河内運動広場前バス停のところに、メンバーが草取りをされたので、去年のこぼれ種から芽吹いたキバナコスモスが花をつけています。今年は紫陽花の花付きが良くなかったように思います。春先の天候のせいでしょうか？それとも剪定時期が悪かったのでしょうか？7月下旬から8月上旬は、ハボタンの種まき時期です。

さあ、次の準備を始めましょう。



日本焚火学会 20周年記念大会開催！

日本焚火学会は、1993年7月に発足して今月で20年になります。7月13日（土）、大安の日に、その記念大会が開かれました。

場所は、表谷の本部焚き場。天気は、ときおりばらばらとお湿りがあつた程度で問題はなかったものの、暑かった。

今大会から、出店などの事前予約の徹底や、パソコンによる当日受付などを行ったので、かなり正確な報告ができます。

研究発表が4件、「乞食鶏の実践と展開」ワークショップ、「アトリエ製作記」、「インダス文明と焼成煉瓦」様の焼成研究、「ステーション9組（キタ）の弾き語り、花巻井で語る宮沢賢治、ファイヤダンスなど」、お店は18組（わらび餅、

カキ氷からカレー、窯出し粗挽きウィンナーの焼製、ぶっかけソーメンまで。一晩で飛び交ったお金は、およそ30万円でした。

参加者は、受付を通った人がちよつと200名。通らなかった人も散見されたので、たぶん220名程度。うち、22名が現地に宿泊しました。このため、会場内にテント村をつくりました。山口や高知から来た人が自立しましたが、一番遠くから来た人は、パラグアイからでした。

この大会で、黒瀬支部、安佐支部、土佐支部の3支部の設立が決まり、すでに活動している山口支部とあわせて、公認支部が4つになりました。

記念大会ということもあって、かなり派手な仕様となりましたが、次回は「しみじみ」をキーワードとした大会にしたいと思っています。

日本焚火学会は、変幻自在に取り柄です。みなさん、ご期待ください。

（日本焚火学会については、「日本焚火学会」で検索するとホームページが閲覧できます）

クリーンウォーク

7月14日（日）に19回目のクリーンウォークを行いました。いつものように3箇所からスタートとして、魚切ダム前広場にゴミを持って集結しました。

現在、工事区間があるせいか

ごみの量はいつもより少なく感じました。今回も、湯来温泉の旅館さんのご好意で、参加者全員に入湯券を配布させていただきました。ありがとうございました。



今回のクリーンウォークが、広島市のHPで紹介されています。広島市HPのトップページで「ボランティア清掃の活動事例」と検索してみてください。

湯来里守機構が設立

湯来町内の空家や遊休農地の維持管理を目的とした「湯来里守機構」が、町内の有志10名によって設立されました。6月末にNPO法人の認証申請を行い、現在申請書の縦覧中で、10月頃には法人認証を受ける予定です。

法人化と前後して、すでに活動を開始しています。「わたしたちが空家を守ります」を合言葉に、湯来の美しい風土を守っていくためにできることから

何でもやってみようと思ひますので、どうかご協力ください。どなたでも、会員や協力者になることができます。連絡先メールは、info@satomori.orgです。

（湯来里守機構については、「里守機構」で検索するとホームページが閲覧できます）

お知らせ

●毎年恒例、暑い中の狐原山作業を、7月28日（日）朝8時半から行います。今年も、多くのボランティアさんが応援してください。作業内容は草刈りの他に側溝の清掃、散策道の整備、樹木の確認等です。草刈り機のある人は持参してください。燃料は準備します。熱中症、マダニに注意です！

●ふるさと新聞100号を発行しました！8月13日、湯来体験交流センターで展示していただくことになりました。1号から100号まで、ふるさと新聞のあゆみをご覧ください。

●平成25年度湯来ふるさとプロジェクトの総会を、8月17日（土）午後1時から、湯来体験交流センターの喫茶室で行います。メンバーには資料等を後日送付します。出席してください。会費（年間2千円）の納入もお忘れなく。また、新しいメンバーも大歓迎！湯来プロジェクトが気になる人は、どうぞお集まりください。

湯来ふるさと新聞

第101号(平成25年8月28日発行)

738-0513
広島市佐伯区
湯来町伏谷 535
湯来ふるさと
プロジェクト
☎0829-86-1439

土砂降りの狐原山...

7月28日(日)は、局地的に非常に激しい雨が降り、島根県・山口県に被害をもたらすほどの日でした。狐原山の作業は無理...と思いましたが、ちよつとやろう...と言うことになり、少人数で草刈と散策道の整備を行いました。



大雨の中の作業でしたので、あまりはかどりませんでした。入山口部分の土が削られ、山へ入りやすくなり、大草が生えていた散策道は途中まできれいになりました。作業した人はもちろんずぶ濡れでしたが、ちよつと気持ちいい濡れでした。9月8日(日)に、もりメイトさんの応援をいただいで

再び狐原山作業をすることにしました。時間は午前8時半から。作業は正午までで、昼食をみんなで食べて解散です。どなたでも参加できますので、狐原山に植樹した人や活動に興味がある人に声をかけてください。出欠は9月4日(水)までに事務局へ連絡を、(FAX/留守電)86・1439

平成25年度の湯来フ口総会

8月17日(土)午後1時からに湯来交流体験センター喫茶室で平成25年度湯来ふるさとプロジェクトの総会を行いました。

議題は全て承認され、役員体制も全員留任で決まりました。今後は、こんにやくに関する事業やクリーン・グリーンなど、これまでの活動を継続、充実させていくことはもちろんですが、湯来町と広島市との合併10周年を記念した記念行事の実施に向けて企画準備を進めます。

楽しいイベントだけでなく、広島市になってからの湯来町のこと、これからの湯来町のまちづくりのことなどを、考え、発表し、提案するような企画をしたいね...と話

しました。10年前に植樹した桜やもみじを見てほしいので、会場は狐原山と湯来体育館がよいね...とも。

合併10周年を記念した記念行事には、企画から準備、実施、片づけまで、湯来町に住むたくさんの方に関わってほしいと思います。「ふるさと湯来町」の未来のために、力を貸してほしいと思います。一緒に取り組んでくれる人や団体の皆さん、ちよつと湯来フ口に声をかけてみてください。一緒にやりましょう。

総会終了後、湯来ふるさと新聞を1号から100号まで眺めてみました。懐かしい写真に笑い、こんなこともあったねえ...としみじみ思いました。

次の100号に向けて引き続き新聞を発行していきますので、記事や話題がありましたら、湯来フ口にお寄せください。FAX・メールでOKです。お待ちしております。



薬牡丹の種をまきつた

遅まきながら、8月10日に薬牡丹の種をまきました。本当は7月下旬が良いのですが遅くなつてしまいました。今後の生育が心配です。

8月24・25日の豪雨に負けなように薬牡丹は頑張っています。早いうちに、ポットに植え替えようと思います。



沿道に設置したフランチーも、こんにやく畑も草ぼうぼうになっていて、気にしていますが、今週は雨で作業ができません。予感がします...

こんにやくの栽培は?

湯来フ口のこんにやく畑は、今年初めてこんにやく芋を栽培した畑です。あまり近づいて、こんにやく芋が病気になるのはいけないので遠目から畑の様子を見ていますが、今のところ目立って病気がというところはな

いように思います。しかし、こんにやく芋を連作している畑では、薬枯病になっ

ているところもあるようです。

また、春先の天候の影響なのか、1つの種芋から数本の芽が出ているこんにやく芋もあるようです。収穫まであと少し。注意です。

お知らせ

●7月28日が土砂降りだったため、再び狐原山作業を、9月8日(日)朝8時半から行うことになりました。もりメイトさんが応援してください。作業内容は草刈りの他に側溝の清掃、散策道の整備、樹木の確認等です。草刈り機のある人は持参してください。燃料は準備します。熱中症、蜂、マダニに注意です!

●湯来体験交流センターで、8月いっぱい、1号から100号までのふるさと新聞を展示しています。ふるさと新聞のあゆみをご覧ください。

●おいしい牛乳フェスティバルは10月5日(土)。可部の町めぐりは10月13日(日)に開催されます。説明会、準備、当日と人手が必要です。スケジュールの確認をお願いします。

●9月の定例会は、9月8日(日)狐原山作業のあとに、南公民館調理室で行います。参加してください。また、年会費2千円の納入をお願いします。新しい湯来プロメンバーも大歓迎!湯来フ口の活動が気になる人は、どうぞ、お集まりください。

湯来ふるさと新聞

第102号(平成25年10月8日発行)

738-0513
広島市佐伯区
湯来町伏谷 535
湯来ふるさと
プロジェクト
☎0829-86-1439

再び、狐原山！

7月28日(日)の狐原山作業が、豪雨のため、少ししかできなかったため、9月8日(日)、もりメイト倶楽部の皆さんの協力を得て、再び狐原山で作業をしました。



今回の作業には大学生、湯来体育館スタッフも参加。作業はとにかく草刈り。伸び放題に伸びた草を、ひたすら刈りました。散策道の整備については、アクシデントが発生したため、ちょっと作業しただけで終了しました。

昼食は夏野菜のカレーとゆで卵でした。湯来プロメンバーが、当日朝から調理しました。自家製らっきょう漬けも好評で、カレーのおかわりもありました。この日はとても



天気がよく、ノンアルコール飲料が勢いよく喉に滑り込んでいきました。作業の後の狐原山は、ご覧のとおり。散策道も階段も歩きやすくなりました。狐原山に行ってみてください。平成27年4月までに、もっときれいにしていきたいと思います。



こんにゃく芋を収穫しました

去年は病気で全滅した湯来プロのこんにゃく芋。今年はちゃんとこんにゃく芋を収穫することができました。

でも収穫前の、草刈りが大変でした。狐原山の草が伸び放題でしたが、こんにゃく芋畑の草もそれに負けないほど、伸び放題でした。畝に草をしいていたものの、芋が病気になるってはいけないうので草取りに入ることができず、草のわずかな隙間から、背の高い草がしっかりと育っていました。

本日はメンバー揃ってこんにゃく芋を収穫したいのですが、なかなか日程が合いません。猛暑の影響か、こんにゃく芋の茎が倒れるのも早く、長いことそのままにしておくと芋が腐ってしまうかもしれないので、茎が倒れたところから順次掘り出していきました。



収穫したこんにゃく芋はご覧のとおり。次につながる種芋

も結構ついていました。大きな芋はほぼ、収穫し終えました。

1年生、2年生の種芋はまだ畑に残っています。日程を決めて作業したいと思っていますので、ご協力をお願いします。

おいしい！牛乳フェスティバル

10月5日(土)は、第14回おいしい牛乳フェスティバルでした。会場は例年どおり、(株)砂谷工場前の牧草地でした。

ところが朝から雨、炊き込みご飯や具沢山汁の準備はしたけど、中止かなあ...と思っていたら「やる！」と連絡をもらいました。そこから大急ぎで機材を積み込んで出かけた。

会場内にはたくさんさんのテントが張られ、いつものように出店が準備されていました。やっぱり来場者は少なく、早々に買い物を帰る人が目につきました。



それでも午後3時の開会まで、どの出店も頑張りました。すっかりおなじみになった出店者同士で「また来年ね」と言ってお別れを告げました。

お知らせ

- 10月13日(日)にある第10回可部の町めぐりに湯来プロとして参加します。湯来のうまいもん市と銘打って、鮎飯、猪汁、手作りこんにゃく、巻き寿司、漬物、もち等を販売します。可部の町めぐりは午前10時から午後3時半まで。国道54号の一本裏の旧街道とその周辺が会場です。可部に隣る町家、寺社、記念碑、醤油屋や酒蔵等を巡ってください。可部の精進料理「にこめ」、ちくす蟹、古代米のお弁当など美味しいものもたくさんあるほか、南中ソーラン、ひよっこ踊り、歌声喫茶なども予定されています。雨天決行です。前日の12日(土)には農村環境改善センターで朝8時半から準備をします。都合のつく人は集まってください。
- 11月3日(日)には、広島市森林公園(東区)で開催される「森の市」に出店します。この日はイベントが多くて、人手が足りません。一緒に森林公園へ行ってくれる人、大募集中です。都合のつく人は、湯来プロメンバーに連絡をお願いします。
- 今年の水内ふるさと祭りは11月24日(日)に開催することが決まりました。ここで、今年も大盛りだくさんにチャレンジします。お楽しみに。
- 10月の定例会は、27日(日)に、南公民館で行います。時間は午後7時からです。

湯来ふるさと新聞

第103号（平成25年11月4日発行）

738-0513
広島市佐伯区
湯来町伏谷 535
湯来ふるさと
プロジェクト
☎0829-86-1439

第10回 可部の町めぐり

10月13日（日）に、第10回可部の町めぐりに湯来プロとして参加しました。湯来のもまいもん市と銘打って、鮎飯、猪汁、手作りこんにゃく、巻き寿司、漬物、もち等を販売しました。



今年も鮎飯を心待ちにしてくださっているお客さんがいらして本当に嬉しかったです。文教高校の女子高生も販売を手伝ってくれて助かりました。ただ、残念だったのは去年よりも町めぐりをする人が少なかったことです。午前中はそのように感じることはなかったのですが、午後は比較的ゆっくりとしていました。

た。実行委員会の人々が、時折回ってきて「お客さんの入りはどう？」と、気にしておられました。

今回、湯来プロがうまいもん市を出したところは勝円寺の境内でした。お寺の墓苑には、広島藩のために徳金の天保通宝を作ったお墓がある場所です。その歴史を町めぐりする人に文教の女子大生がガイドするように待機していたのですが、ガイドしている様子を見ることはありませんでした。あとになって、町めぐりする人が少なかったんだ...と思いました。



来年も可部の町めぐりに参加したいと思っています。よろしく願います！

養牡丹に植え替えました

朝夕がぐっと冷え込むようになり、また。沿道に並べたプランターの花を、すべて養牡丹に植え替えました。8月に種をまいて苗を育てていましたが、不足分はホームセンターで購入しました。

ところで、植え替えの前に行ったのはゴミ拾いです。レジ袋にいられてまとめて捨てられたゴミを、おそろくカラスがつつかいたのでしょうか。かなり散らかっていました。回収したゴミは土葬袋に入れて、魚切ダム前広場のいつものところまで運んで、後日回収してもらうように、市に依頼しました。



上河内運動広場前バス停のところは、まだ黄花草子草が花を咲かせていますので、もう少しそのままにしておきます。ところで、待避所に植えた紫陽花が減っています。どうも土壌に合わなくて、絶えてしまったのではないかと考えられます。



いくつかのプランターは無くなっていて、壊れているものもあります。できれば少しずつ、更新していきたいものです。養牡丹、通りすがりに見てください。

こんにゃく種芋を収穫

11月2日の午後から、畑に残ったこんにゃく種芋の収穫を行いました。といっても、収穫できた！というほどの量はありませんでした。

今後、伸びた草を刈り、焼いて、土壌消毒剤を散布したあとに、耕耘してもらおうと考えています。（作業日程がなかなか取れそうにありませんが...）土壌消毒剤の名称は「バスアミド」微粒剤。畑に植えたこんにゃく芋が腐った、植えたのに収穫できなかった...という畑は消毒をしたほうがいいようです。

毎年同じ畑で、病気もなく、上手にこんにゃく芋を栽培される方もあるのに、湯来プロは毎年、試行錯誤の連続です。

お知らせ

●今年の大森大こんにゃくは11月24日（日）に行われる、水内ふるさとまつりで行います。こんにゃく芋の提供から、大森の設置、燃料の調達、前日の準備、当日の実施、後片付けまで、今年も地域のみなさんをお願いすることがたくさんあります。ご協力をお願いします。大こんにゃくの出来上がりは、当日11時半の予定です。PRもお願いします。天候に恵まれ、おいしいこんにゃくが出来上がりますように！

●12月22日（日）に、農村環境改善センターで、地域の人たちが交流して、将来のまちづくりを考えるきっかけにしたい...という新しい行事が計画されています。フィナーレは打ち上げ花火だと聞きました。大井出橋下の河原でのキャンドルナイトも予定されています。詳しいことがわかりましたら、また次号でお知らせします。

●11月3日（日）は森林公園の「森の市」に、湯来プロも参加を予定していましたが、雨天のため、参加を見送らせていただきました。

●11月の定例会は、11月10日（日）午後7時から、南公民館の和室で行います。この日は県知事選挙の投票日です。研修室が使用できません。大森大こんにゃくの最終打ち合わせをしますので、集まってください。

湯来ふるさと新聞

第104号(平成25年12月3日発行)

738-0513
広島市佐伯区
湯来町伏谷 535
湯来ふるさと
プロジェクト
☎0829-86-1439

イノコ大福フェスタで売れ!

11月2日(土)と3日(日)に、中区袋町公園をメイン会場に「イノコ大福フェスタ」が開催されました。1.5トンの大石を、88本の竹の力で空中に釣り上げる「大石の子」のほか、ライブステージ、コスプレイベントなどとグルメ屋台が並びました。



このグルメ屋台で、湯来の手作りこんにやくとシシ汁が販売されました。イベント当日は雨天だったので、売れ行きを心配しましたが、なんと完売! 流石、市内中心部! やっぱ人がたくさん集まるんだなあと思うました。湯来のおいしい物、もっと広めたいですね。湯来地区以

外で湯来のおいしい物を紹介できる機会がありましたら協力しますので、湯来フロに声をかけてください。お早め、よろしくお願いいたします。
今年も大釜大こんにゃく

11月24日(日)に開催された第25回みのちふるさとまつりで、今年も大釜大こんにゃくを作りました。

大釜の設置は、大釜班が11月中旬から取りかかっています。年々、設置の段取りと設備が向上しているように



す。こんにやく班は23日(土)に、サンピア湯来の調理室で、ゆがいたこんにやくをミキサーにかけてドロドロにするなど、下準備を行いました。まつり当日、朝5時に点火。9時にはパッチリ沸騰していました。いつものようにドロドロのこんにやくを型枠に入れて、大釜の中でじっくり2時間、ゆがきました。

今年も無事に大きなこんにやくが出来上がりました。出来立てのこんにやくをすぐに切ってポン酢で試食してもらったところ「おいしい!」と喜んでいただきました。こんにやくの他に、炊き込みご飯とシシ汁を販売し、新しい



取り組みとして湯来フロフリーマーケットを行いました。ここには湯来フロメンバーだけでなく、こんにやく作りを応援してくださった方からも商品の提供があり、販売させていただきました。フリマも好評で、いろんな人にいろいろ買ってもらいました。



今年も大釜大こんにゃくに、たくさんの方の力を貸していただきました。ありがとうございました。ありがとうございます。もうとなくさんの人に、見てほしい、体験してほしいと思います。またお願いしますので、協力をお願いします。またお願いします。

12月1日(日)、上河内運動広場前

バス停の所を、黄花草子モスから葉牡丹に植え替えました。見てください。
魚切ダム周辺が一番広い待避所のところには、ダンボールごと捨てられたゴミがいくつもあります。怒っています!

お知らせ

●12月22日(日)に、水内の湯来をつくる会主催で、清流水内川・住民交流花火大会が開催されます。会場は農村環境改善センター、時間は11時から午後6時まで、内容はきこり体験、郷土料理教室、民謡の紙芝居、水内の今昔スライドショー、神楽上演等です。フィナーレは打ち上げ花火で、午後6時から湯谷・森で75発打ち上げられます。合わせて、湯本のクリスマスキャンドルナイトイベントが、大井手橋下の河原で行われます。湯本のキャンドルでツリーを作るという企画です。申し込みは不要で、午後2時からキャンドルを並べて、午後5時に点火します。持ってくる物はチャッカマンと懐中電灯、防寒対策もしつかりと。22日が雨天の場合、いずれも23日に順延です。詳しいお問い合わせは、花火(090・4808・8612・森井さん)、キャンドル(090・5374・6220・土居さん)にお願いします。
●12月の定例会は、12月8日(日)午後7時から、南公民館の研修室で行います。